

2020年2月7日

第58回関西財界セミナー 主催者声明

いま、関西はワールドマスターズゲームズ 2021 関西、2025 年大阪・関西万博の開催、そして期待される MICE/IR の開業などを契機として飛躍の時期を迎えている。一方で、世界秩序の変動、デジタル社会の到来といった大変革のさなかにあり、少子化にともなう人口減少、高齢化、格差の拡大といったわが国に共通する多くの社会課題も抱えている。

われわれは関西の強みである自由闊達な気風を生かしつつ、企業としての公正さと社会的な責任を十分に認識し、万博の成功に向け全力で取り組むとともに 2025 年以降も持続的に発展する社会・経済システムを構築せねばならない。

「好機のいま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～」をテーマに行った2日間の議論を踏まえ、われわれは 2025 年、そしてその先へ向かい、ONE 関西として次のことに取り組む。

- 多国間協力を基調とした自由で開かれた国際貿易体制構築を目指す。米中摩擦、英国の EU 離脱、気候変動、新たな感染症の懸念など不確実性が高まる国際社会においても、われわれは内需の更なる拡大を目指すとともに、グローバルな情報収集体制の充実と、リスクへの柔軟な対応能力の強化を図りつつ、海外でのビジネス創出に果敢に挑戦し続ける。
- デジタル技術が当然の前提となった、新しい時代に適した経営を実践する。同時に、日本の持ち味やテクノロジーも活用し身体的、精神的、社会的に良好で満たされ、健やかな状態を表す概念「Well-Being」を実現できる社会を目指す。
- ワールドマスターズゲームズのレガシーの創出・継承等、スポーツが地域・経済を活性化させる「スポーツで輝く関西」の実現を目指す。また、関西が一体となったスタートアップ・エコシステム拠点都市の指定獲得も含め、グローバルな求心力を持ったベンチャー・エコシステムの形成・定着に向け、全力で取り組む。
- さまざまな社会課題を「発見」、「解決」するには多様な価値観・発想が不可欠との認識のもと、国籍・世代を超えた対話を重視する。

以上